

2011.09.27

## キノコ狩りの季節到来、美しいキノコに注意！



担当：  
Rica



先日お庭で近所の方達と食事会をしている時、隣の奥さんが裏山で「キノコを穫って来たの」と見せてくれた。美しくデコレーションされたキノコはスウェーデンの手編みのカゴにこんもり。こんな美しいキノコはスウェーデンに移り住んで初めて見た。いつも行くスーパーでは傷だらけのマッシュルームばかりで、新しいマッシュルームは傷だらけのマッシュルームの下に隠されている。とはいえ、その傷だらけのマッシュルーム達に押され、奇麗なマッシュルーム達も圧迫によるアザが。。。急いで袋に詰めているのは日本人の私だけで、スウェーデン人はもっぱら傷だらけのマッシュルームを袋に詰めているのである。



この季節はなんと言っても、Kantarella(カンタレラ)が美味しい。『黄金のキノコちゃん』クリームとの相性はバツグンでスープやソースにして使われる。私はもっぱら野菜と一緒に中華風にいためるのが好き。スーパーやマーケットでしか購入したことがないカンタレラも森の中やちょっとした道から外れたあたりに生えているらしい。とても見つけやすいこともあり、ブルーベリーのようにちゃちゃっと採取されてしまう。とはいえ、キノコ狩り初心者としての私はたとえ見つけたとしても穫って食べる勇気がない。何十クローナをケチってキノコ中毒で苦しみたいくないのが心情。

そういえば、いくつかキノコ中毒で死にかけた話も聞くし。友人宅ではキノコ狩りのキノコがまだまだ冷凍保存されたままで、いつ調理されるかは定かではない。本人自身、半信半疑らしい。この時期、スウェーデンでは毎年、300人近くの人々が間違えて毒キノコを食べて病院に運ばれる。とはいえ、死に至るケースはなく、肝臓や消化器系に疾患をもたらすものが多く見受けられるとのこと。

毒キノコの種類で、ドラッグの要素を持つキノコも何種類かあるらしく、それを追い求め森に入る人たちも少なくない。実際いくつかのキノコは麻薬の一種に分類されていると記事で読んだことがある。幻覚症状とエクスタシーをとまなうこれらの神経毒キノコ中毒は非常に危険であり、幻覚や、重度かつ長期にわたる精神病症状を伴う急性精神病を引き起こす可能性があるらしい。そんな恐ろしいキノコが、可愛い動物が棲む森に生えているなんて。。。やはりキノコ狩りは止めておこうかな。と、今年も断念。見ているだけで十分かもしれない。

幼い頃、おとぎ話の絵本で見た真っ赤な傘に白い水玉模様の毒キノコはえらい魅力的で、手に取って触ることは遠慮したいけど、何時までも眺めていたいキノコちゃんのひとつ。そんな毒キノコの代表格もスウェーデンの森のあちらこちらでお目にかかる。そして、ひっそり森の中で誰かとの出会いを待っているのかもしれない。



### WRITER PROFILE

Rica

ファッションデザイナー。ジュニアシダのデザイナーを経て代官山でオートクチュールのドレスサロン経営。のちにマルタ共和国→シシリア島...と北へ北へと移り住み、現在スウェーデン在住。2009年夏より、オリジナルブランド『Rosenkrona』を立ち上げ、北欧と日本で活動中 ([www.rosenkrona.com](http://www.rosenkrona.com))。各国の手工芸、アンティーク、アルゼンチンタンゴ、ワイン&食、秘境の町&村めぐりなど興味は広範囲。